

スマートメーター運用管理システム構築に関わる  
公募型プロポーザル募集要領

2014年1月  
北海道電力株式会社

## I 主旨

本要領は、弊社が導入を予定しているスマートメーターの制御および管理に関するシステムを構築するにあたり、システム開発業務および検証業務ならびに運用保守業務の委託先を、公募型プロポーザル {RFP (Request for Proposal)} 方式により公募・選定するために、本 RFP の参加者 (以下、「参加者」といいます。) が行う手続き等について、必要な事項を定めたものです。

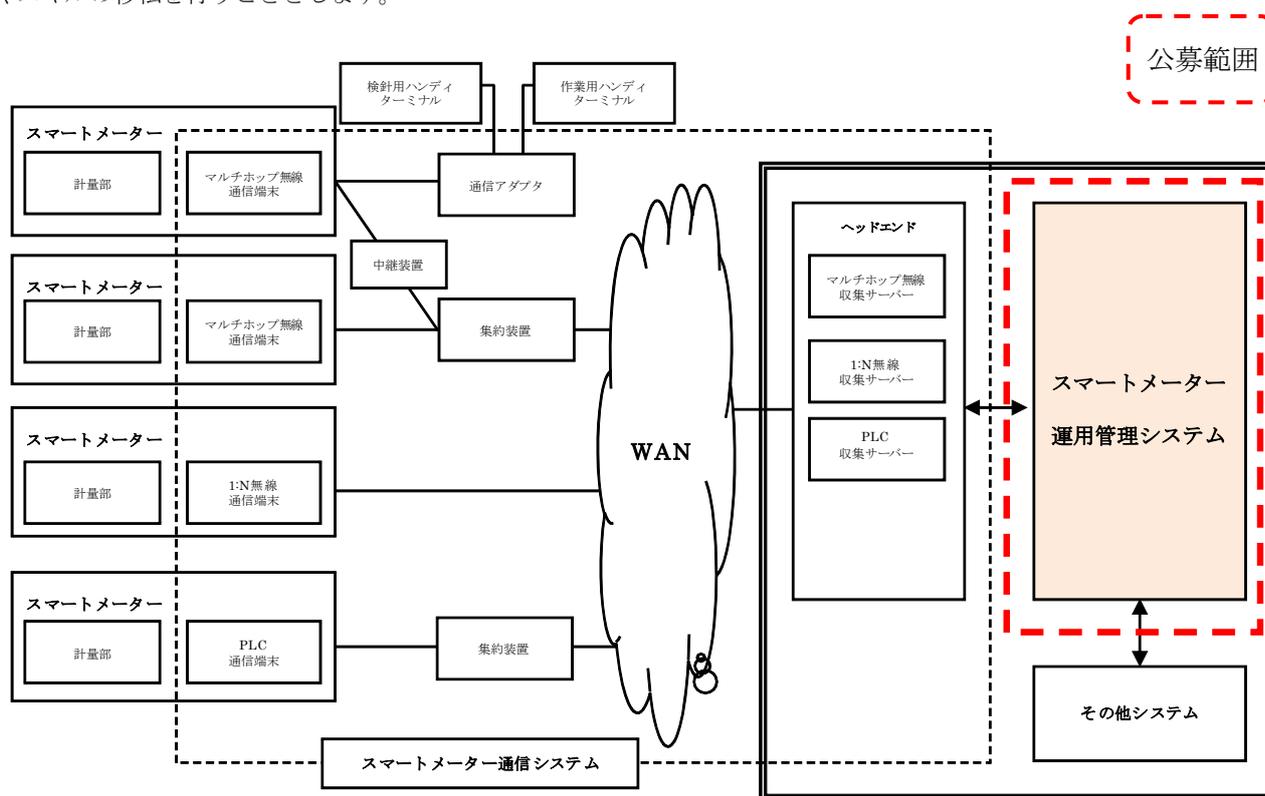
## II 公募内容

### 1. 公募対象

スマートメーター運用管理システム (MDMS) の開発業務および検証業務ならびに運用保守業務\*を公募対象とします。

なお、本番環境、開発検証環境のハードウェア、ミドルウェアは弊社が準備いたします。

(※) 運用開始後、一定期間の本番運用状況を確認し、その間の不具合対応も実施していただきます。その後は弊社への運用業務やスキルの移転を行うこととします。



### 2. システム化の基本方針

スマートメーター運用管理システムは、約400万件のお客さまのスマートメーター全数に対して、データ収集や制御を正確かつ確実にを行う必要があります。また、お客さまの使用量等の情報を取り扱うことから、強固なセキュリティの確保が必要になるとともに、社会的に非常に重要なシステムインフラとして、障害や災害時等においても、迅速な復旧が求められます。スマートメーターは約10年間に亘り順次展開する計画であることから、長期的なシステム運用を考慮し、加えて、将来業務要件変更に対応する柔軟性の高い情報基盤を構築する必要があります。

これらを踏まえた、システムの基本方針は次のとおりです。

- ・スマートメーターのデータ収集および制御が正確かつ確実にできること
- ・大量のデータを取り扱うことから、処理能力の高い適切なシステムであること
- ・一部の機能に生じた障害が他の機能に影響を与えないこと
- ・24時間365日運用を可能とする運転やシステム全体の監視状況が管理できること
- ・外部からの不正アクセスやデータ改ざん、またデータ流出等のリスクに対して、確実なセキュリティシステムを構築すること
- ・災害、障害からの回復が容易なシステムであること
- ・保守メンテナンスが容易であること

- ・システムの構築、保守、運用に対して低コスト化が実現できること
- ・標準的な技術を採用し、機能追加に柔軟に対応できるシステムであること
- ・様々な通信方式における障害や問題が発生することを前提とし、その対応を考慮したシステムであること

### 3. システム機能の概要

- ・約400万件のお客さまのスマートメーターから30分毎に送信される計量値をデータベースに収録し、その他システムに連携する機能
- ・通信環境等により、スマートメーターから30分毎に送信される計量値が欠落した場合に、スマートメーターに収録されている計量値を遠隔で自動補完する機能
- ・その他システムで登録した情報等を連携する機能
- ・スマートメーターを遠隔で開閉制御、設定変更する機能
- ・スマートメーターの情報をその他システムのお客さま情報と結び付けて維持管理する機能

## Ⅲ 参加資格・条件

### 1. 参加資格

参加者は、以下に示す要件をすべて満たす必要があります。参加資格の確認は、IV-2-(1)の必要書類に基づき、弊社で公平厳正に審査します。その結果、資格審査の合格者に対し、提案を依頼します。

また、IV-2-(1)の必要書類に関して、虚偽の記載が判明した場合は、直ちに参加資格を失うものとします。

#### (1) 技術的経歴要件

プライムコントラクターとして、スマートメーター運用管理システム全体をトータルソリューション提案・構築できることを参加資格とし、参加者は次のすべての条件を満たすことが必要です。

- ・II-2 およびII-3 に相当する大規模プロジェクトの計画能力および実施能力を有すること（過去の実績等により判断する）
- ・以下の①～③のいずれかの条件を満たすこと
  - ①CMMI レベル3 認定を受け、かつこれを継続していること
  - ②ISO9001 認証を取得し、かつこれを継続していること
  - ③国内または海外で大規模なスマートメーター運用管理システムの構築実績があること
- ・ISO27001/ISMS 認証を取得していること、またはこれと同様の情報セキュリティ管理システムを確立していること
- ・本システムの成果物としての日本語のドキュメントを納入するとともに、故障や不具合等に対し、即日迅速な日本語での対応や十分な技術サポートを行うための運用・保守体制を確立すること

#### (2) プロジェクトリーダー要件

本システム開発に関して、以下の条件をすべて満たすプロジェクトリーダーを選任できること。

- ・II-2 およびII-3 に相当する大規模システム開発プロジェクトへの参加、または運用保守業務の経験があること
- ・複数の大規模システム開発プロジェクトにリーダーとして参画経験があること
- ・提案書作成、プレゼンテーション実施の段階から開発期間を通じて参画できること
- ・弊社との打合せ、セッションが日本語で実施できること

#### (3) その他の要件

- ・参加者は、今回の公募にかかる業務を実施するに足りる十分な財務の健全性が保たれていること
- ・過去、現在を問わず、また、将来にわたって、参加者または参加者の代表者等が反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団関係者、総会屋、その他これらに準ずるもの）に該当しないこと、ならびに反社会的勢力との関係を有しないこと

### 2. 参加条件

(1) 今回提案を依頼した本システムの開発は、弊社都合により発注しない場合があります。

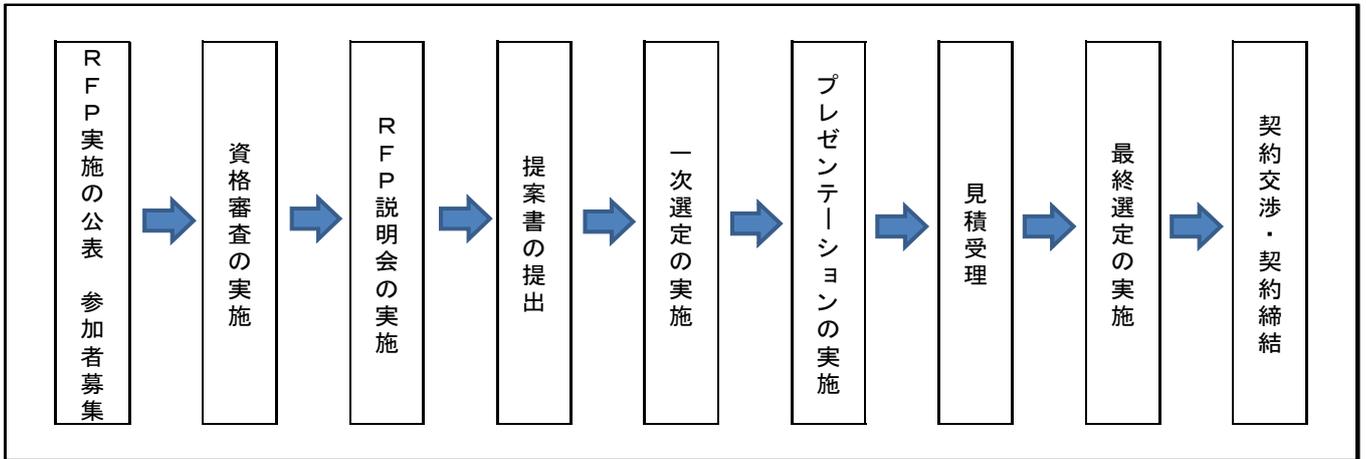
(2) 応募書類の作成および提出に要する費用、提案依頼（RFP）説明会への参加に要する費用、提案書・見積書作成および提出に要する費用、プレゼンテーションの実施に要する費用等、本提案に要する費用は参加者負担とします。

(3) 本システム開発に関わる公募の手続き、契約手続きおよび契約後の業務遂行等において弊社との必要な意思疎通

については、すべて日本語で実施するものとします。  
(4) 契約条件・条項は、弊社指定に基づくものとします。詳細は提案依頼書にて提示します。

## IV 公募手続

### 契約先選定までのフロー



#### 1. 公募期間

平成26年1月22日（水）～平成26年2月5日（水）17時

#### 2. 参加意思の確認

次の必要書類の提出をもって参加意思の確認とさせていただきます。

##### (1) 必要書類

- ①公募型プロポーザル応募用紙・・・・・・・・・・・・・・・・1通
- ②参加資格(技術要件等)申請書・・・・・・・・・・・・・・・・1通
- ③最新の会社概要、決算報告書(至近の3年間)・・・・・・・・1通  
※有価証券報告書の記載項目を網羅していること
- ④反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意書・・1通
- ⑤機密保持に関する誓約書・・・・・・・・・・・・・・・・1通

※ IV-3 資格審査の合格者のみ

##### (2) 提出方法

郵送または持参

※郵送または持参が提出期限に間に合わない場合は、提出期限までに電子メールにて資料の写し（PDF形式）を提出し、本書は別途速やかに郵送または持参してください。

##### (3) 提出先

- 書類送付先  
〒060-8677 北海道札幌市中央区大通東1丁目2番地  
北海道電力株式会社 資材部購買契約グループ

- E-mail送付先  
mdms-smart@epmail.hepco.co.jp

##### (4) 提出期限

- ・上記(1) ①～④の書類：平成26年2月5日（水）17時必着
- ・上記(1) ⑤の書類：資格審査の合格者に対し、別途ご連絡します

#### 3. 資格審査の実施

IV-2-(1)の①～④の書類に基づき、弊社で資格審査を公平かつ厳正に実施します。この結果、提案依頼（RFP）説明会に参加いただく場合は、弊社から説明会への参加をご案内させていただきます。また、説明会への参加をお断りする場合においても、その旨を弊社からお知らせさせていただきます。

#### 4. 提案依頼（RFP）説明会

提案依頼にあたり、提案依頼（RFP）説明会を実施いたします。説明会において提案依頼書を交付しますので、提案依頼書に基づき提案書の作成をお願いします。

#### <提案依頼（RFP）説明会の実施概要>

- (1) 実施時期：平成26年3月中旬
- (2) 参加資格：IV-3 資格審査に合格し、「機密保持に関する誓約書」を提出された参加者  
※提案依頼（RFP）説明会に参加されない場合は辞退されたものとして取り扱います。
- (3) 詳細については資格審査後にご案内します。

#### 5. 提案依頼後のスケジュール概要

詳細は提案依頼書の中でお知らせしますが、概要は以下のとおり予定しております。

- (1) 提案書の提出期限：平成26年4月上旬
- (2) 一次選定の結果通知：平成26年5月中旬
- (3) プレゼンテーション実施時期：平成26年5月下旬
- (4) 採否の通知：平成26年8月中旬

#### 6. 選定方法

弊社でプレゼンテーション前に提案書の内容と質問事項に対する回答を元に、書面上で一次選定を実施します。選定は事前に弊社にて設定した評価基準に基づき、公平かつ厳正に実施します。

その後、一次選定合格者にプレゼンテーションを実施していただき、提案書・プレゼンテーションの内容と質問事項に対する回答および価格面から公平かつ厳正に最終選定を実施します。

## V その他

#### 1. 提出書類の取扱い

公募手続きの中で、弊社に提出された書類（申請書類、提案書、見積書、プレゼンテーション資料等）は、審査以外の目的に利用しませんが、弊社が必要と認める関係者に開示することがあります。また、弊社へ提出された当該書類は、理由の如何を問わず、返却いたしかねますので、ご了承ください。

#### 2. 公募条件等

今回の公募にかかる内容等は、本要領に記載されているものに限定されるものではありません。また、弊社が必要と認める場合には、各項目のスケジュールおよび参加意思の確認から契約締結までのフローの変更、その他本要領に記載される条件等の変更を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

#### 3. 提出辞退の申し出

提案依頼（RFP）説明会へのご案内以降に、説明会への参加または提案書の提出を辞退される場合は、任意の様式で書面により申し出ていただきますようお願いいたします。

#### <添付書類>

- ①公募型プロポーザル応募用紙
- ②参加資格（技術要件等）申請書
- ③反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意書
- ④機密保持に関する誓約書 ※ IV-3 資格審査の合格者のみ提出

#### <公募に関するお問い合わせ>

下記アドレスに日本語でお問い合わせいただきますようお願いいたします。

mdms-smart@epmail.hepco.co.jp

※電話等口頭でのお問い合わせはお断りさせていただきます。

※土日および祝日のメールでのお問い合わせについては、翌営業日以降にご回答させていただきます。

予めご了承ください。

以上